

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成30年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間(4月～3月)

施設名	リバーサイドパークーの谷	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	301	162	53.8%	
	延べ利用者数 (人)	4,500	1,574	35.0%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	
		利用料金 (円)	2,000,000	1,609,950	80.5%
		自主事業収入 (円)	—	—	
		その他の収入 (円)	700,000	514,800	73.5%
	収入計 (円)		2,700,000	2,124,750	78.7%
	支出	人件費 (円)	1,800,000	1,607,376	89.3%
		維持管理経費 (円)	200,000	157,170	78.6%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	
		その他の支出 (円)	650,000	582,060	89.5%
	支出計 (円)		2,650,000	2,346,606	88.6%
収支 (収入－支出) (円)		50,000	△221,856	—	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 開園日数は162日(内入客日数65日)、入客数は1,574人(前年度比64.9%)であった。台風の影響などにより利用者数が前年度に比べて減少した。	<b>【事業の実施状況について】</b> 計画に基づき事業を実施した。	<b>【収支状況について】</b> 客数の減少により、収支は悪化した。なお、施設管理においては事故防止とともに、園内整備等の費用増大を踏まえ、節水・節電等諸経費の節約に努めた。
---	--	---

### 所管課の評価 (指摘事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 利用者数が減少しているため、利用者の増加に努めてもらいたい。	<b>【事業の実施状況について】</b> 計画に基づき事業を実施しており、評価できる。	<b>【収支状況について】</b> 園内の環境整備に配慮しつつ、経費削減に努めたことは評価できるが、収入の増加に向けて、広告活動等を行い経営状況の改善を行う必要がある。
--	--	---

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善

施設・設備の維持管理	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	日報、月報、利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数 0回 ※下半期実施 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>今年度上半期において、4、8、9月の売上は昨年実績を越えたが、合計では軽微な減少であった。静かな場所を求めてバーベキューを楽しむリピーターの比率が高いが、期待していたリピーターの学生グループや会社グループの来園がなかったことと台風の到来などが影響したことが、昨年の実績を下回った大きな要因と思われる。</p> <p>園内南側に流れる川の広さ、水深が比較的穏やかで水かさの見通しも良い状況にあることから、今後も徹底した事故防止策を講じた上で、バーベキューとともに川遊びも出来る環境づくりを心がけていきたい。また、繁忙期には救助用浮き輪・ライフジャケットを事務所付近の目立つ場所に設置し安全対策を講じている。</p>

市による所見（指摘事項など）

大きなトラブル等なく、利用者が安全に過ごしていることは評価できる。引き続き、安全面に注意し、利用者が快適に過ごせる環境作りに努めてもらいたい。

5月や7月については、ゴールデンウィークや夏休みなど利用者数や売り上げを伸ばす機会であるので、シーズン前に広報活動を行うなど利用者拡大に努める必要がある。